

## 第2学年 総合的な学習の時間 学習指導案

日 時：令和4年5月25日（水）第5校時

場 所：2年各学級

指導者：教諭 高橋 千尋 （2年1組）

教諭 菅原 蓮 （2年2組）

教諭 對馬 亜希子 （2年3組）

教諭 北 法子 （2年4組）

### 1 単元名

『農業体験学習を通して、働く上で大切なことを考え自己の生き方に生かそう』

### 2 単元の目標

第1次産業である農業を体験しながら、その仕事に取り組む人々に関する探究的な学習や、実際に農業従事者にインタビューする活動を通して、働く上で大切なことを考えるとともに、今後の学習や生活の在り方に積極的に活かすことができる。

### 3 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<p>① 働くことについて、収入を得るため以外にも、自分自身や他人のためになっていること、地域社会のためになっていることに気付いている。</p> <p>② 収集した情報を手際よく分類し、分かりやすい方法で表している。</p> <p>③ 働く上で大切なことを考える学習が、将来の職業選択のみならず、今後の自分自身の生き方に深く関わっていることを理解している。</p>	<p>① 働く上で大切にしたいことについて自分たちが考えることと、日本の農業の現状を踏まえて、自分自身で課題を設定し、見通しをもっている。</p> <p>② 他者に自分の考えが伝わるように、目的に合わせて情報を分類したり、効果を意識して表現方法を組み合わせたりしている。</p> <p>③ 他者の発表から、共通点や相違点を見つけ、自分の学習や生活に生かせることをまとめ、表現している。</p>	<p>① 課題解決に向けて見通しをもち、粘り強く取り組み、探求的に学習を進めようとしている。</p> <p>② 農業体験と自分との関わりに関心を持ち、今後の生活や自己の生き方に生かそうとしている。</p> <p>③ 他者の発表から、異なる意見や他者の考えを受け入れて尊重しようとするとともに、自分の特徴や良さを理解しようとしている。</p>

### 4 単元について

#### (1) 生徒の実態

1年時では、「身近な人の職業調べ」を通してして、働くことについて自分の考えを一人一人が発表している。他者の考えを共感的に聞くことができ、ほめほめシャワーの活動でも他者に対して肯定的に意見を述べるができる。自己肯定感に関するアンケートでは、学級の人から「ありがとう」と言われたことがあるという質問に、そう思う・まあまあそう思うと回答した生徒は昨年度7月と3月ともに98.3%であった。また昨年度の「ほめほめシャワー」の取り組みもあり、学級の人からほめられることがある質問に、そう思う・まあまあそう思うと回答した生徒は、昨年度7月は89.6%、3月は93%と上昇した。互いに認めあえる肯定的な集団作りの土台ができていると考える。

一方、学級の人が納得するような意見を言うことがあるという質問に、そう思う・まあまあそう思うと回答した生徒は昨年度7月は73.9%、3月は69.3%であった。他者が納得するような意見を言うために、なぜ自分がこう考えたのかという理由やその根拠を示し、工夫して相手に伝えるという機会が少なかったのではないかと考える。肯定的な集団作りの土台ができた中で、さらに今年度

は自分の意見を根拠をもって述べたり，工夫して伝えたりできるような機会を設け，互いの考えに良い影響を与え合い深い学びとなるように挑戦していきたい。

## (2) 単元の指導構想

### ア 「働く上で大切にしたいこと」について自分の考えをもつ

- ・1年時で行った「身近な人の職業調べ」で，自分が調べたことや仲間の発表を聞いて考えたことをまとめて，農業体験前の考えをもつ。

### イ 第一次産業について調べ学習をして，日本の現状や課題を知る

- ・農業を含める第一次産業とは何か，私たちの生活とどのように関りがあるのか，日本の現状はどんな状況なのか，課題はどんなことか等を調べまとめる。探求的な態度で学習を進められるようにする。
- ・班単位で調べ学習を行い，パワーポイント等にまとめる。他者に分かりやすく伝えるように集めた情報を分類したり，効果を意識して表現方法を工夫したりすることを通して，他者と協働しながら粘り強く考え，課題解決をする経験をさせたい。
- ・班の調べ学習を通して，班員の良かったところ，良いアイデア，学んだこと，納得したところなどメモをし，ほめほめシャワータイムで伝え合い，自己有用感を高める。
- ・学級内で発表会を行い，学んだことや考えたことなどをまとめる。
- ・班の発表に対して，よかったところ，学んだこと，新たな視点をもったこと，納得したことなどメモをし，ほめほめシャワータイムで伝え合い，自己有用感を高めるとともに，第一次産業についての知識や日本の現状と課題を把握させる。

### ウ 農業体験の個人課題設定と計画をする

- ・第一次産業についての発表後を聞いて，農業従事者の方々はどんな思いや願いをもって働いているのかを推測する。そして疑問等を考える。
- ・農業体験させていただく農家の方々への質問を考えまとめる。
- ・農業体験について計画を立て確認する。

### エ 実際に農業体験学習を行い，「働く上で大切にしたいこと」について再構築する

- ・農家の方とふれあう中で，新たな疑問についてインタビューをし，体験から得た感覚的な情報や自己の変化に着目してまとめる。
- ・インタビュー活動で得た情報や農業体験を通して記録したことを整理・分類する。
- ・「働く上で大切にしたいこと」について事前の考えと経験後の自分の考えを比較する。考えが変化したこと，変化しないがより確かなものにしたこと等，そう考えた理由やその根拠なる出来事とともに，自分の考えをまとめパワーポイント等の発表を準備する。
- ・班内とで自分の考えを発表し合い，その後体験場所の異なるグループで発表し合い，他者からの学びを得る。さらに，自分の考えに影響したことや今後の自分の生活に生かしたいことなどを考え，自己の生き方に生かそうする態度を養いたい。
- ・発表に対して，よかったところ，学んだこと，新たな視点をもったこと，納得したことなどメモをし，ほめほめシャワータイムで伝え合い，自己有用感を高めたい。

### オ パネルディスカッションから自分の考えを深める，広げる

- ・学年からパネラーを4名程度選出し，「働く上で大切にしたいこと」について，事前と事後の考えや今後の生活に生かしたいを主張する。フロアからの質問や意見も交えて，自分の考えに影響したことや変化したこと，確信したことなどをまとめ，自分の考えを深まるようなパネルディスカッションをする。

## 5 指導と評価の計画

自己有用感を高める活動：「良いところメモ」(★)「ほめほめシャワータイム」(☆)

「深い学び合い」(\*)

時間	学習活動(※：留意点 ★☆☆：自己有用感向上のため)	知	思	態	評価方法	
7	<p>○本単元のねらいと単元の流れを理解する。 1年時の学習を元に、現在の自分が「働く上で大切にしたいこと」をまとめる。</p> <p>○班単位で第一次産業について調べ活動を行い、パワーポイントにまとめる。</p> <p>★他者のよかった点をメモする。(班活動の中で) ※調べた内容を分かりやすく説明できるように検討。</p> <p>○第一次産業について班ごとに発表をする。</p> <p>☆班の発表に対して、ほめほめシャワー</p> <p>○前回の発表を踏まえ、農家の方々の思いについて考える伝え合う。</p> <p>※個人→班→学級</p> <p>☆他者の発表に対して、ほめほめシャワー</p> <p>○農家の方々への疑問をまとめ、質問を考える。</p> <p>※個人→班</p>	②	②	①	<p>①</p> <p>①</p> <p>③</p> <p>③</p> <p>③</p> <p>①</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・発表内容</p> <p>・パワポ資料</p> <p>・発言</p>
6 (本時 6/6)	<p>○個人課題を設定し、農業体験学習の計画を立てる。</p> <p>※個人→班</p> <p>◎農業体験</p> <p>○農業体験を通して得た情報や記録したことを整理・分類する。働く上で大切にしたいことについての考えをまとめる。今後の生き方に関する自分考えをまとめる。個人でプレゼンテーション等にまとめ発表の準備をする。</p> <p>○班内で「働く上で大切なことはどのようなことか～農業体験を通して～」を発表する。他者の発表に対して自分が考えたこと学んだことなどを記入し伝え合う。</p> <p>※個人→班</p> <p>☆ほめほめシャワー</p> <p>○農業体験場所の異なるメンバーでグループを編成し、グループ内で発表する。他者の発表に対して自分が考えたこと学んだことなどを記入し伝え合う。</p> <p>※個人→グループ</p> <p>☆ほめほめシャワー</p> <p>最後に、自分の考えに影響したこと今後の自分の生活に生かしたいことを考える。</p>	②	②	①	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>②</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・パワポ資料</p> <p>・発表内容</p>
3	<p>○パネルディスカッションのねらいと手順を理解する。</p> <p>○パネリスト(4名程度)は自分の事前の考え・体験・事後の考えを主張する。フロアからの質問や意見も交える。</p> <p>○自分の考えに影響したことや変化したことなどをまとめ、伝え合う。※個人→学級</p> <p>☆ほめほめシャワー</p> <p>*深い学び合い</p>	③	③	①	<p>③</p> <p>③</p> <p>②</p>	<p>・ワークシート</p> <p>・発言</p>

## 6 本時の学習

### (1) 目標

農業体験を通して働く上で大切にしたいことについて、他者の発表を聞き他者から学んだことを伝えるとともに、今後の自分の生活や生き方に生かそうという考えを持つことができる。

### (2) 評価規準

知識・技能	他者の発表を聞き、働く上で大切なことを考える学習が、将来の職業選択のみならず、今後の自分自身の生き方に深く関わっていることを理解している。(記述・伝え合い)
主体的に学習に取り組む態度	農業体験と自分との関わりに関心を持ち、今後の生活や自己の生き方について生かそうとしている。(記述・伝え合い)

### (3) 本時指導の構想

導入では、課題を端的に示す。さらに今日のまとめとして、自分の今後の生活や生き方に生かしていきたいことを、終末でまとめと告げ、そういう視点でも他者の発表を聞くことを促す。

体験場所が異なるメンバーでグループを編成し発表し合う。一人が発表し終わったら、その発表に対してほめほめシャワータイムを設けて記入する。記入の際の留意点は、他者の発表からその考えに納得したこと、自分の生活に取り入れたいこと、新しく気づいたことなどの学んだことも記入させる。発表のこの部分からこう考えた等、根拠を示すことを指導する。根拠を示すことで、自分の発表が相手の役に立ったとか、納得してもらった等の有用感の伸長をねらう。終末では自分の今後の生活をイメージし、自己の生活や生き方に生かそうとする態度を養いたい。

ほめほめシャワーはグループ1名が発表して伝えるが、記入した用紙は最終的に発表者本人に渡す。他者からもらったほめほめシャワー用紙を読み、自分の考えが他者から褒められたり、他者に影響したりした点を確認できるようにする。

(4) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	指導上の留意点 (◆評価場面)
導入	3分	<b>1 課題を確認する。</b>	・端的に示し、終末に他者の発表から今後の生活や生き方に生かしたいことをまとめることを告げる。
「働く上で大切なことについての仲間の発表から、自分の生き方に生かせることを考える」			
		<b>2 本時の流れを確認する。</b>	
展開	30分	<b>3 グループ内で一人ずつ発表をする。その発表に対して、学んだことを記入する。</b>  ◇「〇〇さんの事前の仮説では、代々農家だから家業を継ぎ土地を守ることが大切だと考えていました、体験後は農家の方は全ての人の命を支えるために働いたり、環境保全のために働いたりしていると考えが変化していて、私も勉強になりました。自分のことだけでなく地球のことを考える視点を持ちたいです。」  ◇「〇〇さんは、仮説と体験は変わらず、収入だけでなく、農業が好きだから好きなことをすることが大切だという考えでしたが、体験中の農家の方が作物を大切に扱っている様子に、作物への思いやりを感じたという部分が心に残ったので、私も人や物への思いやりを大切にしていきたい。」  <b>4 グループ内で1名の発表者に対して1名が伝える。その他は紙面で提出。</b>	・グループ編成は、体験場所が重ならないようにする。  ・仲間の発表のこの部分が自分の考えに影響したなど、根拠をしめすように指導する。  ・相手の考えに納得したこと、自分の取り入れたいこと、学んだこと、新たに気付いたこと、印象的だったことなどを記入できるように促す。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">◆知識・技能（記述・発表の姿）</div>
終末	17分	<b>5 今日の発表から、今後自分の生活や生き方に生かそうと思うことをまとめる。</b> ◇「〇〇さんの発表から、どんな仕事も世界と関わっていることが分かったので、自分のことだけではなく世界を知り視野を広げられるよう、日々の勉強に取り組みたい。また、発表者の共通点として挨拶の大切さを述べていたので、私も明るい挨拶をして学級の人のつながりを大切にしたい。」  <b>6 次時の学習内容を確認する。</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">◆主体的に学習に取り組む姿（記述・発表の姿）</div> ・自分の生活や生き方にどのように生かせるか、具体的に記入するよう指導する。  ・次時はパネルディスカッションでさらに考えを深める学習をすると伝える。